早稲田大学 人間科学学術院 人間科学会 諸費用補助成果報告書 (Web 公開用)

申請者(ふりがな)	井上遼 (いのうえりょう)
所属・資格(※学生は課程・	
学年を記載。卒業生・修了生は	人間科学研究科 修士 1 年
卒業・修了年月も記載)	
発表年月	2025 年 8 月
または事業開催年月	2025 年 6 月
発表学会・大会	日本交通心理学会第 90 回千葉大会
または事業名・開催場所	口本义进心理子云第 90 回十条八云
発表者(※学会発表の場合	
のみ記載、共同発表者の氏	井上遼 加藤麻樹
名も記載すること)	
発表題目(※学会発表の場	原動機付自転車におけるブレーキあそびと停止距離との関連性
合のみ記載)	

発表の概要と成果(抄録を公開している URL がある場合、「概要・成果」を記載した上で、URL を末尾に記してください。また、抄録 PDF は別途ご提出ください。なお、抄録 PDF は Web 上には公開されません。)

本研究では、原動機付自転車または二輪自動車の運転経験がある健常な成人を対象に原動機付自転車のブレーキあそび量を変更して制動実験を行い、あそび量が目標停止位置への制動に与える影響について検討した。

その結果、ブレーキあそび量と車両の停止位置との関連性について、前輪ブレーキと後輪ブレーキはそれぞれ一定のあそび量で目標停止位置と車両の停止位置との距離の差が大きくなる境界部分があると明らかになった。 また、ブレーキ操作感覚の変化と車両挙動の変化が前後輪のブレーキで一致していないことが明らかになった。 運転者はあそびの調整を行った後の運転で違和感を覚えたり、ブレーキ操作の加減を誤ったりする可能性がある.

※無断転載禁止